関西労災病院で手術を受けられた患者さんへ

研究「全身麻酔の術中バイタルサインの評価法についての研究」へのご協力のお願い

関西労災病院麻酔科では、過去に当院で手術を受けられた患者さんの手術医療のデータを用い、これらのデータの評価法についての研究を行います。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象:
2011 年 7 月 27 日　から 2023 年 3 月 31 日までに、関西労災病院手術室で手術を受けられた患者さん

研究期間:
承認日から 2023 年 3 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

研究目的：
関西労災病院麻酔科では、安全で質の高い手術医療を提供するため、様々な研究活動を行っています。今回の研究では、手術中の血圧や心拍数などの数値データを評価する法について研究します。

研究に用いる情報：
手術を受ける患者さんの診療録に記載されている情報(年齢、身長、体重、性別)、血圧や心拍数などの生体監視情報、手術記録、麻酔記録、診療記録、看護記録、血液生化学検査や生理検査、投薬や点滴などの記録、画像診断情報、入院時・退院時サマリ、病診連携記録、保険診療請求情報、医療安全情報を用います。なお患者さんの氏名、住所、電話番号、ID 番号は用いません。

研究への参加について：
この研究に関して新たに患者さんに行って頂くことはありません。また費用もかかりません。この研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

研究への参加辞退をご希望の場合：
上記の情報を当該研究に用いられることについて了承頂けない場合は、研究対象としませんので、以下の連絡先までお申し出下さい。なお、この研究は、関西労災病院倫理委員会の承認を得ています。またこの研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたり当院での診療や治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心下さい。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反：
この研究から生じる知的財産権は、研究者、関西労災病院に帰属し、研究対象者(手術を受けられた患者さん)には生じません。この研究はフィリップス・ジャパンとの共同研究でありますが、利益相反に関しては、当院の利益相反管理委員会にて管理をしており、研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」も存在しません。

連絡先：
研究責任者　関西労災病院麻酔科部長　上山博史（うえやま　ひろし）
電話連絡先：06-6416-1221 内線 PHS 2105
e-mail：ueyama-hiroshi@kansaih.johas.go.jp